

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所（可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート）

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
1	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	目次,p.21, 35,37~41, 45,46, 49~53, 55~57	屋外アクセスルートの定義に基づき、以下の記載を適正化しました。（下線部参照） （旧）屋外アクセスルート （新）屋外 <u>の</u> アクセスルート	2022/2/3	
2	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	目次, p.84~ 87,103	屋内アクセスルートの定義に基づき、以下の記載を適正化しました。（下線部参照） （旧）屋内アクセスルート （新）屋内 <u>の</u> アクセスルート	2022/2/3	
3	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.17,19	10号倉庫の倒壊影響範囲図の見直しに伴い、第4保管エリア及びアクセスルートの形状を変更しました。	2022/2/3	
4	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.20	誤記を修正しました。（下線部参照） （旧）『該当なし』 （新）「 <u>該当なし</u> 」	2022/2/3	
5	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.24	図2-6の誤記を修正(削除)しました。（下線部参照） （旧） <u>▽沈下量評価位置</u> （新）なし	2022/2/3	
6	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.29	図2-9の誤記を修正(削除)しました。（下線部参照） （旧） <u>▽沈下量評価位置</u> （新）なし	2022/2/3	
7	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.32	誤記を修正しました。（下線部参照） （旧）42,620kg （新）42620kg	2022/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
8	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.32	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧) 21,194kg (新) 21194kg	2022/2/3	
9	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.33	図2-11の誤記を修正しました。(下線部参照) (旧) 7,181kg (新) 7181kg	2022/2/3	
10	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.33	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧) 11,039kg (新) 11039kg	2022/2/3	
11	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.33	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧) 8,130kg (新) 8130kg	2022/2/3	
12	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.33	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧) 8,135kg (新) 8135kg	2022/2/3	
13	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.58	「アクセスルートの周辺斜面について、基準地震動Ssによるすべり安定性評価を実施する。なお、当該評価にはアクセスルート周辺斜面に兼ねる保管場所の周辺斜面及び敷地下斜面がアクセスルート周辺斜面の評価も含まれる。」の記載が重複していたため、削除しました。	2022/2/3	
14	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.59	設置変更許可申請書に合わせて、図3-7における⑦-⑦'断面の斜面範囲を修正しました。	2022/2/3	
15	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.59	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧) T.P. (新) EL	2022/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
16	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.59~61, 64	設置変更許可申請書に合わせて、「対策工を実施した斜面」に⑦-⑦'断面を追加したことに伴い、図3-8, 図3-9, 表3-8, 表3-9に⑦-⑦'断面を追加しました。	2022/2/3	
17	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.61	D級岩盤について、岩相・岩級区分から岩級区分へ変更し再解析を実施したため、表3-9の②-②'断面（対策工あり）のすべり安全率「1.67」を「1.66」に変更しました。	2022/2/3	
18	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.64	誤記を修正しました。（下線部参照） （旧）B26シームを通過して、道路法尻にぬけるすべり面 （新）B26シームを通過して抑止杭背後で切り上がるすべり面	2022/2/3	
19	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.68	誤記を修正しました。（下線部参照） （旧）相対沈下量（基礎，MMR含む構造物高×0.35） （新）相対沈下量（基礎，MMR含む構造物高×0.035）	2022/2/3	
20	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.74	誤記を修正しました。（下線部参照） （旧）3,555 （新）3555	2022/2/3	
21	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.74	誤記を修正しました。（下線部参照） （旧）3,129 （新）3129	2022/2/3	
22	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.74	誤記を修正しました。（下線部参照） （旧）5,423 （新）5423	2022/2/3	
23	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.74	誤記を修正しました。（下線部参照） （旧）7,419 （新）7419	2022/2/3	
24	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.74	誤記を修正しました。（下線部参照） （旧）5,423 （新）5423	2022/2/3	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
25	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.74	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧) 7,419 (新) 7419	2022/2/3	
26	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.77	図3-14「3号機北西側アクセスルート拡大図」の枠線を削除しました。	2022/2/3	
27	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.79	図3-16の凡例の誤記を修正しました。(下線部参照) (旧) 人工リーフ (新) <u>基礎捨石</u>	2022/2/3	
28	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	P.80	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧) 横断する47箇所の地中構造物のうち、内空寸法が最大であるNo.29の光ケーブルダクト (No.21ダクト) (新) <u>表3-13に示す</u> 47箇所の地中構造物のうち、内空寸法が最大である <u>通し番号29</u> の光ケーブルダクト (No.21ダクト)	2022/2/3	
29	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.87	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧) 図4-1に、 <u>屋内アクセスルート及び抽出した機器の配置を</u> 図4-2に示す。 (新) 図4-1に示す。	2022/2/3	
30	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	p.89	誤記を修正しました。(下線部参照) (旧) <u>表4-3</u> に示す。 (新) 表4-3及び <u>図4-2</u> に示す。	2022/2/3	
31	NS2-添1-026	VI-1-1-7-別添1 可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート	P.104	図4-3に示す判断フローのうち、「アクセスルートエリアの溢水水位はアクセス可能な水位か*1」の判断の分岐先に「Yes」及び「No」を追記しました。	2022/2/3	